

# 中国百科検定・中国近世史講座——宋・元・明・清

小川快之(『中国百科』7「宋代～清代」執筆者)

## 1 中国史の中での「近世」(宋代から清代)とは？

中国文明・殷周→【春秋戦国時代の変革】(皇帝支配体制の確立！)  
→秦漢・魏晉南北朝→隋唐→【唐宋変革】(伝統中国社会の形成！)  
→宋・契丹・金→元→明→清→【アヘン戦争・辛亥革命】→近代へ

- \*「唐宋変革」とは？→内藤湖南が提唱。①政治：唐代→貴族政治。宋代→君主独裁制→科挙官僚が皇帝を支える体制。②経済：唐代→自給自足的。宋代→農業技術の発展により、余った穀物が流通し、また地場産業も盛んになり、商業が発展。  
☆首都も変化：唐の都長安(整然とした計画都市)→北宋の都開封(雑然とした経済都市)。
- ③社会：民衆文化の発展→民間信仰(媽祖[まそ]など)。出版文化。訴訟社会(健訟と言う)。☆料理法の変化：油で炒める料理法もこの頃以降発展した。唐辛子(辣椒[ラージャオ]、中南米原産)→明代末期に入る。→現代の中国料理が古代からあったわけではない！

[参考文献]宮崎市定『東洋的近代』(中公文庫、1999年)。

- \*南宋時代→伝統中国社会の基礎が形成、元を経て、明清時代に完成。→宋代から清代には北方民族系の王朝(契丹、金、元、清)も出現。→北方民族との関係も重要！
- \*中国百科検定対策は？→王朝交替の流れ、各王朝の首都や領域、中国王朝と周辺地域との関係(朝貢冊封関係の有無)、各王朝の政治体制、伝統中国社会のあり方、経済・思想宗教の動向などを確認しておく必要がある。→今回は北方民族との関係、(高校世界史では触れられることがないが、中国社会の伝統的な特色を深く理解する際に重要になってくる)伝統中国社会の特色に関する事柄の二点に焦点をあててみたい。  
[参考文献]『中国百科検定問題集』(めこん)。→「宋代～清代」。

## 2 中国「近世」と北方民族との関係は？

契丹(遼)(契丹族)⇒金(女真族)⇒元(モンゴル族)⇒明⇒清(満州族)

北宋 ⇒南宋

西夏(タングート族)

☆明代：モンゴル高原→モンゴル・オイラト

→北方民族系王朝：北方の本拠地を維持したまま、中国内地も支配(それ以前の北方民族系王朝(北魏など)とは違う！)→二重統治体制(遊牧民と漢民族農耕民の支配の仕方には違いがある)→契丹・金では中国文化を取り入れる(科挙の導入など)一方で、独自の文字(契丹文字、女真文字)を作るなどの動きもみられた。

→北方民族と漢民族の文化が融合！→中国の伝統的なものと思っているものの中に

は北方民族由来のものもある。→①**辮髮**[ベンパツ]→満州族の男性の髪型。

②**旗袍**[チーパオ](チャイナ・ドレス)→満州族の文化に由来！※明代以前の服→漢服。

③**纏足**[テンソク]→漢民族の女性の間で流行。満州族の女性は禁止！

④**両把頭**[リャンバートウ]→満州族の女性の間で流行した髪型。

[参考文献]『北京風俗図譜1・2』(平凡社[東洋文庫])。

**【確認問題】**①満州族のもともとの民族名は？→( )。②契丹が中国内地の燕雲十六州の農耕民統治に利用した制度は？→( )。

\* 都の移動の背景は？→①**経済要因**(東→西):「唐(長安)」から「北宋(開封)」へ。

☆黄河中流域の開発が限界に！**江南**(長江下流域)が発展！→**大運河建設**！

②**軍事要因**(北方との関係を重視)(南→北):「元(大都)」**明**(南京から北京へ)。

3 伝統中国社会のあり方とは？伝統日本社会(江戸時代の社会)との違いは？

**【政治体制】**A 日本:**武士**が支配階級。B 中国:基本的に**士大夫**(科挙官僚)が皇帝を支えて政治を行う政治体制。☆「士」=知識人のこと。

**【地域社会】**A 日本:まとまり(団体性)が強い！→**村落共同体**と言う。村人の共同作業で生活環境を整備。近隣同士の紛争は村内で処理！B 中国:まとまり(団体性)が日本より弱い。共同作業が少ない。近隣同士の紛争が訴訟になりやすい。→地域社会のまとまりが弱い反面、**人と人との関係**が強い！←組織より人間関係を重視！

\* 訴訟社会の変遷は？→宋元(訴訟が増加！)→明代初期:里老人制(近隣内部で処理させる体制に)→中後期に崩壊→訴訟が増加。**訟師**(訴訟ゴロ)が暗躍、**訟師秘本**(訴訟ハンドブック)が流布。→地方官の参考書:『**棠陰比事**』(裁判実話集)など。→江戸時代の日本にも伝播！

→民間では**包公案**(宋の官僚包拯=包青天が主人公)などの**公案小説**(裁判小説)が流行！

\* 明清時代→**宗族**[そうぞく](同居家族を超えて作られる父系の血族ネットワーク)が南方を中心に発展！→メンバーは定期的に**宗祠**(祠堂)(位牌を祀る施設)で祖先祭祀を行い、互いの結束を強化！☆墓参り(掃墓)は？→**清明節**に行く。※台湾:潤餅[ルンビン]。香港:盆菜。

☆家族の大きさは？→大家族同居(四世同堂)が奨励されるが**小家族**が多い。

**【家族のあり方】**A 日本:家産や家業の基礎をなす**社会関係・権利**に基づく**イエ**を重視！**イエ**は**長男**が継承する。B 中国:**イエ**の概念がない！「家」は**気**(宇宙を活動させる活力)の流れを形成する**磁場**！→**気**が骨を媒介にして父親から息子に流れる(息子が何人いても**気**の流れは同じ！)→財産は**均分相続**(主に男子。女子→持参財産あり)。

[参考文献]大澤正昭編著『主張する(愚民)たち』(角川書店、1996年)。上田信『伝統中国』(講談社選書メチエ、1994年)。馮爾康(小林義廣訳)『中国の宗族と祖先祭祀』(風響社、2017年)。

**【確認問題】**③明朝が「健訟」対策のために設けたものは？→( )。

④明清時代に発達した宗族が結束を強化するために設けたものは？→( )。